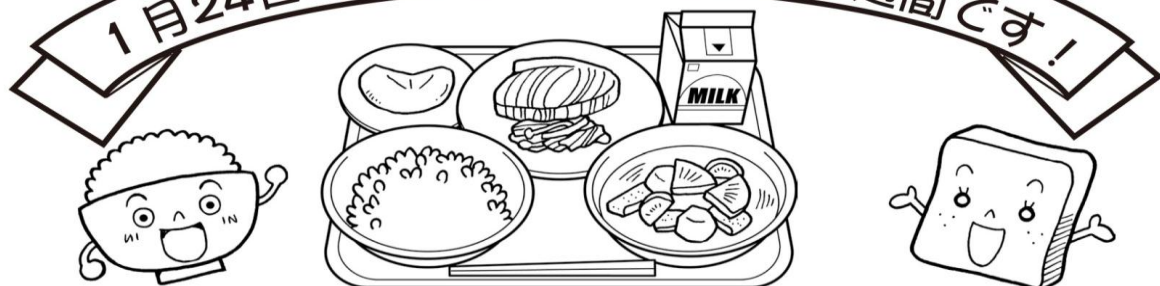


# 給食だより



1月24日から30日は全国学校給食週間です!



## ○学校給食週間とは?

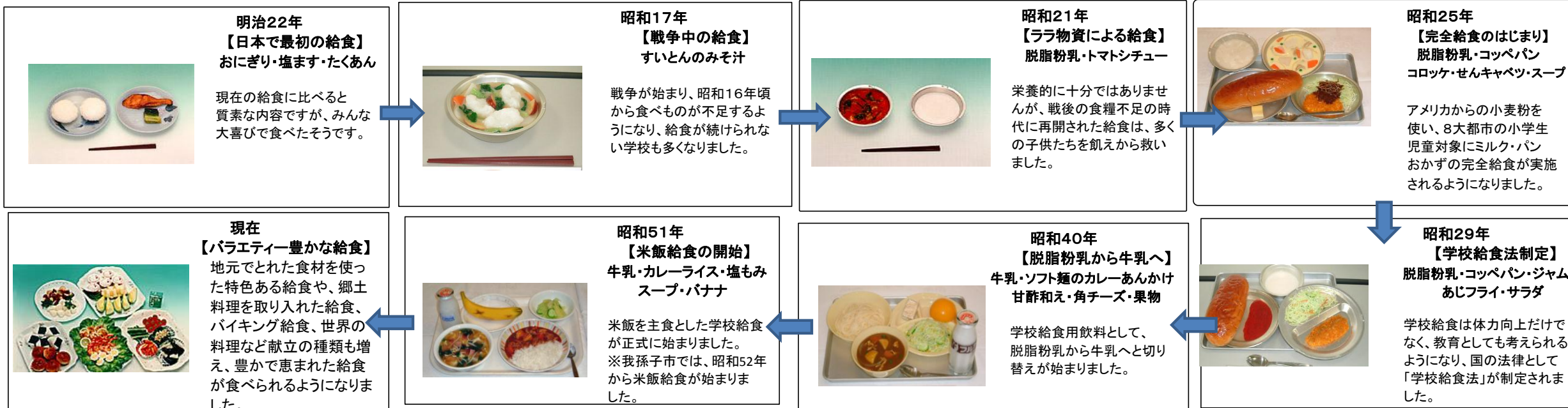
学校給食週間とは、学校給食の意味や役割について、生徒の皆さんや保護者、先生、地域の人の理解と関心を深めるための1週間です。

学校給食は、明治22年(1889年)山形県鶴岡町(現在の鶴岡市)の私立忠愛小学校で、僧侶たちが貧しくてお弁当を持ってこられない子供たちのために、おにぎり・塩びき(塩ます)・たくあんを与えたのが始まりです。

その後学校給食は全国に広まりましたが、昭和19年(1944年)には、第二次世界大戦の激化により中断しました。

戦後の食料難から子どもたちを救おうと、ララ委員会(アジア救済連盟)からの物資援助を受けて、「東京」「神奈川」「千葉」で学校給食が昭和21年12月24日に再開されました。物資をいただいたことに感謝の気持ちを込めて12月24日を学校給食感謝の日と定めていましたが、昭和25年にララ・ユニセフ等による給食物資の寄贈に対し感謝の気持ちを表し、学校給食が戦後再び開始された意義を考え、忘れてはならない日として、新たに冬休みと重ならない1月24日から30日を全国学校給食週間としました。

## 【学校給食の移り変わり】



## 給食週間中のメニュー紹介

1月24日(金)	<b>給食記念日</b> 梅干しおにぎり 焼き鮭 はりはり漬け 味噌うどん みかん
1月27日(月)	明治22年の最初の学校給食は、山形県鶴岡町忠愛小学校のおにぎり、塩鮭、漬物です <b>昔からの人気メニュー</b> きな粉揚げパン 五目すいとん ひじきのマリネ 小魚アーモンド
1月28日(火)	昔、すいとんは、ご飯に代わる大切な栄養源でした。揚げパンは、今も人気メニューです <b>沖縄料理</b> シシジャーシー マーミーナチャンプル もずくの味噌汁 くるみの黒糖クッキー (豚肉いり沖縄風炊き込みご飯(豆腐ともやしの炒め物))
1月29日(水)	<b>我孫子産野菜の日</b> 大山おこわ 鱈の塩麴焼き 大根サラダ 根菜のゴマキムチ汁 バナナ (鳥取の郷土料理) (我孫子産野菜)
1月30日(木)	<b>千産千消費立 我孫子産野菜の日</b> ご飯 ひじきふりかけ 鯖の南部味噌焼きピリ辛あえ つみれ汁 さつま芋プリン (我孫子産野菜)

## 我孫子の学校給食の歴史

- 昭和38年: 我孫子第一小学校、布佐小学校で給食開始
- 昭和39年: 湖北小学校・湖北中学校で親子方式による給食開始
- 昭和50年: 湖北中学校移転により、中止
- 平成5年: 白山中学校で自校式の完全給食開始
- 平成8年: 湖北台中学校で給食開始
- 平成9年: 布佐中学校で給食開始
- 平成10年: 我孫子中学校で給食開始
- 平成11年: 久寺家中学校・湖北中学校で給食開始
- 平成14年: 我孫子産野菜を給食に導入(平成22年には市内19校全てに導入されました。)
- 平成18年: 我孫子産コシヒカリを給食に100%導入。
- 平成22年: 週3.9回を目安に米飯給食を実施。



